

西都市長 橋田 和実

Hashida Kazumi



● ぶあつかい

西都市は宮崎県のほぼ中央に位置し、市の東部には一ツ瀬川が流れ景勝を誇る米良溪谷や杉安峡を有しています。

また市街地西方の台地には日本最大の311基が集まる古墳群として有名な特別史跡西都原古墳群があり、建国神話ゆかりの地としても知られ、市内各地に数多くの伝承地が残っています。また市の南方には天正遣欧少年使節正使としてローマ法王に謁見した伊東マンショが誕生し、史跡として県の文化財に指定された都於郡城址があります。

西都原台地には、春には2千本の桜と約30万本の菜の花が、夏には100万本のひまわりが、そして秋には約300万本のコスモスが咲き誇り、年間約100万人の観光客で賑わっております。また、西都原運動公園での野球や、清水台総合公園でのサッカーをはじめとした多くのプロ・アマチュアチームのスポーツキャンプ地としても利用されています。

基幹産業である農業は県内屈指の生産量を誇り、温暖な気候を生かした農畜産物は県外からも高い評価を得ております。代表的なものがピーマンやスイートコーン、なら、それに完熟マンゴー、西都牛などです。

現在西都市では『西都創生』をスローガンに、魅力と活力にあふれ、誰もが「豊かさ」を感じることでできるように『元氣な日本のふるさと』西都』をめざして市民の皆さまと一丸となって取り組んでおります。

これからも、皆さまとともに豊かな自然に抱かれ、歴史と文化に育まれた古代ロマンあふれる里として、確実に進展していきますよう努力して参りますので、市政に対する一層のご理解とご協力をいただければまことに幸いに存じます。